

令和3年度 飯塚市事務事業評価シート

令和 4 年 5 月 27 日 作成

事務事業名	公園ストック再編事業	外部評価の状況	事務事業No.	661 - 8
		なし		

1. 基本情報

担当部	担当課	担当係	作成者職名	作成者氏名	所属長職名	所属長氏名
都市建設部	都市計画課	公園緑地係	主任	壁屋 諭	課長	城戸 健児
施策体系	総合計画	政策	6	都市基盤・生活基盤		
		施策	6	公園・緑地の整備		
		基本事業	1	安全・安心な公園・緑地の整備		
	その他の計画	個別計画	飯塚市都市公園等ストック再編計画			
根拠法令・条例・要綱等	都市公園法					
事業開始年度	平成29年度	事業終了年度	継続	事務事業類型	施設整備事業	
実施手法	一部委託	補助金等の支給	なし	実施計画期間	29年度、30年度～令和4年度	

2. 事務事業の概要及び目的（決算成果説明書と運動）

概要	本市にある公園について、平成29年度より行っている、飯塚市公園等ストック再編方針及び公園周辺の人口密度や公共施設の近接状況などの分析により、存続、廃止等の方針の検討を行い、市民要望を踏まえ、令和3年度に「飯塚市公園等ストック再編計画」を策定した。本市のまちづくりの方針を取り入れ、ストック効果が見込まれる公園について整備方針等を記載し、効果が高いものから公園の整備を行い、都市目標像の実現を図る。					
対象	働きかける相手・もの	都市公園等				
手段	方法・働きかけ（活動指標）	再編、統合、廃止等再整備の方針の検討を行う。				
意図	対象をどのようにしたいか（成果指標）	方針に基づき整備、保全する。				

3. 活動指標（決算成果説明書と運動）

指標名	単位	指標の説明（算式等）	前年度実績	本年度実績	次年度見込
廃止・統合を決定した公園数	箇所	-	0	0	1
説明会の開催数	箇所	-	11	-	-
地元自治会への説明	回数	-	-	-	3

4. 成果指標（決算成果説明書と運動）

指標	公園の再編数	単位	達成目標値		前年度実績	本年度実績	次年度見込
		箇所	49	目標値	0	0	3
		方向性	達成目標年度	実績	0	0	
		維持	令和21年度	達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	
指標	説明会に対して得られた同意数	単位	達成目標値		前年度実績	本年度実績	次年度見込
		箇所	-	目標値	11	-	
		方向性	達成目標年度	実績	11	-	
			令和3年度	達成率	100.00%	#VALUE!	
指標	地元自治会との協議により、得られた同意数	単位	達成目標値		前年度実績	本年度実績	次年度見込
		箇所	49	目標値	-	-	3
		方向性	達成目標年度	実績	-	-	
		維持	令和21年度	達成率	#VALUE!	#VALUE!	

5. 事務事業実施にかかるコスト（決算成果説明書と運動）

予算科目・事業	会計 1 一般会計	款 8 土木費	項 4 都市計画費	目 4 公園費	
	大 3 公園施設長寿命化事業費	中 13 公園ストック再編事業費【政策】	他 0 事業		

投入人員 (当該事務事業に対して 1年間に投入した人員)	(R2以降)		前年度実績実績(千円)		本年度実績(千円)		増減理由(10%以上の場合)	次年度予算(千円)		
	正職員		1.00	人 7,880	0.55	人 4,508		0.30	人	2,459
	任期付職員(保育士)		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
	任期付職員(CW・水質)		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
	再任用フル		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
	再任用短		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
	会計年度 1級フル		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
	1級パート		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
	2級パート		0.00	人 0	0.00	人 0		0.00	人	0
人件費計(A)			7,880		4,508		前年度地元説明会等を実施したため人件費の減	2,459		
事業費	直接事業費(B)		0		0			2,200		
	総事業費(A+B)		7,880		4,508			4,659		
直接事業費のうち の主な歳出内訳			委託料		0			2,200		
			役務費		0		0			
			使用料・手数料(受益者負担分)		0		0			
			国・県支出金		0		0			
			市債		0		0			
			一般財源		7,880		4,508		4,659	
財源内訳			その他()							

6. 事務事業の事後評価★			
評価視点	評価項目	評価	評価の理由、または認識している課題を記載
妥当性 評価 (上位施策/ 成果)	市の関与の妥当性	妥当	市が所管している公園の整備のため、市が行う必要がある。
	目的の妥当性	妥当	効率的な公園の維持管理を図るため必要である。
	対象(受益者)の妥当性	妥当	個人の受益に関する計画ではない。
効率性 評価 (活動量/ コスト)	コスト削減・コスト効率化	余地なし	コスト削減等の余地はない。
	負担割合の適正化	適正	受益者負担は生じない。
	手段の最適性	最適	類似事業等はなく、最適である。
有効性 評価 (成果/ 活動量)	目標達成度	達成	飯塚市公園ストック再編計画の説明会を実施しており、令和3年度(2021年度)にストック再編地域毎に市民要望を踏まえ計画を策定した。
	上位施策への貢献度	貢献できた	本市の将来の公園の在り方について、多角的に公園の現状分析を行い、その分析に基づく科学的根拠から、本市における将来の公園の再編整備を具体化するための必要な計画となった。
	事業継続の有効性	ある	飯塚市公園ストック再編計画に基づき、地元調整・用途変更を行う。

7. 前年度評価時の計画と実績

前年度評価★		前年度記載した改善策(課題解決や改革・改善に向けて、予算を含めた具体的な方策)★	
評価区分	方向性	次年度以降に予算(コスト)を必要とせず、直ちに実施できる改善策	地元自治会と協議を密に行う。
一次評価	②コストは現状維持し、成果を拡充	次年度以降に予算(コスト)増を必要とし、中長期的に実施する改善策	地元との調整後、各再編対象の公園の用途変更

前年度改善策に対する実績 ★ ※上記の改善策に対して今年度実施できたこと、などを記入

地元からの意見を踏まえ、飯塚市公園等ストック再編計画【素案】を作成のうえ、9月～10月にかけて市民意見募集を行った。また11月開催の都市計画審議会にて報告を行い、【案】を決定。令和3年12月定例会の部長会議にて【案】の説明を行い、12月定例会の庁議にて【案】を本計画としての了承をいただいた。

8. 今年度評価における成果と課題(決算成果説明書と連動)★

【成果】	令和4年2月に「飯塚市公園等ストック再編計画」を策定した。
【課題】	今後ストック対象の地元と調整を行いながら、再編計画を進めていく。

9. 今後の事業の方向性と改善策

成果の方向性	拡充 現状維持 縮小 休・廃止					評価区分	事務事業の方向性
		④	②	①			
		③	⑤		一次評価	②コストは現状維持し、成果を拡充	
		⑥			二次評価	②コストは現状維持し、成果を拡充	
		⑦					
		休・廃止	縮小	現状維持	拡充		
		コスト投入の方向性					

次年度以降の改善策(課題解決や改革・改善に向けて、予算を含めた具体的な方策)★

コスト(人・予算等)を必要とせず、ただちに実施できる改善策	地元自治会と協議を密に行う。
コスト(人・予算等)を必要とし、中長期的に実施する改善策	特になし

評価変更理由	一次評価のとおりとする。ただし、成果の拡充にあたっては、進捗確認を実施しながら計画的に事業を進めていく必要があることから、年次の活動指標と成果指標を再考すること。
--------	---